

## 67th 立教学生キャンプストア中止についての報告書

67th 立教学生キャンプストア店長 近藤孝紀

現在、コロナウイルスが世界的に流行しており、その影響により今年度の立教学生キャンプストアを中止することを報告します。つきましては諸々の理由についても報告させていただきます。

① キャンプストアの位置している北条海岸の今年度海水浴場の不開設が 5 月末に発表されました。これにより営業的な面での観光客の大幅な減少、また倫理的な面として館山市への外部からの人の流入があまり歓迎されないことが明らかになりました。

② キャンプストアは広告研究会のメンバー全員が参加しています。そのためミスコンや私事により東京と館山市を行き来する人が多くいます。現在こういった越県についてあまり好ましい行為とはいえない風潮があります。またキャンプストアでの生活の中で完全な感染予防は難しく誰か一人が感染すればクラスターの発生の危険性があります。

③ 営業会計について今年度の会計が黒字になることがかなり難しいです。前述しました観光客の減少やオリンピックの影響による花火大会の中止が主な原因となります。過去の営業会計を参考に見直し、無駄の削減を試みましたがそもそも海水浴場の不開設という過去に例を見ない事例により来年度の売上、客数がどのようになるか予測ができない状況です。

④ 合宿会計についても今年度の会計がどうなるのか予測し難い現状にあります。今年度は対面での新歓もなくなり各 SNS を利用した新歓となりました。また通常であれば合宿や食事会などで 1 年生との距離を縮めてキャンプストアに参加させるところ今年はこういった行事が一切行えませんでした。そのため今年のキャンプストアに参加する 1 年生が何人いるのか不明かつ例年に比べて減少する可能性があります。合宿会計については各学年に応じた合宿費を徴収することを収入としていますが今年の状況から 1 年生からの徴収額がどのようになるか分からずまた十分な額になるかも分かりません。

この4つが主な理由となります。またキャンプストアの今後の継続のために長期的な視点にたったところ今年の開催を強行することはリスクがあまりに大きく得策ではないと考えました。66 年続いてきた歴史を途絶えさせることは大変心苦しいですが今後のキャンプストアの継続のためにもご理解の程よろしくお願いいたします。来年度、また通常の社会的状況に戻りましたキャンプストアに足を運んで頂けますようお願い申し上げます。